

議 会 報 告

相模原市議会議員

みす城太郎 城熱通信
スクラム発行日 令和4年4月
発行 市民民主クラブ
責任者 三須城太郎
相模原市中央区中央2-11-15
☎042-769-8312

令和4年相模原市議会定例会3月定例会議が2月15日(火)から3月25日(金)までの39日間をかけて開催されましたのでご報告致します。

議案

議案につきましては、学校給食費の公会計化に関する条例など様々な条例改正や高齢者福祉施策に着実に取り組むための敬老金の廃止などに係る条例、令和4年度相模原市一般会計予算、特別会計予算、公営企業会計予算、農業委員会・土地利用審査会の委員選任、議提議案、令和3年度相模原市一般会計・公営企業会計補正予算など、合計66件の議案が上程され、可決・同意されました。

また、2月24日にロシア軍がウクライナへの軍事侵略を開始し、一般市民にも多数の死傷者が出ており、甚大な被害を及ぼしておりますが、そのような中、プーチン大統領が核兵器の使用を示唆した事は断じて容認できるものではなく、「相模原市核兵器廃絶平和宣言」を行い、恒久的な平和を願っている本市にある相模原市議会では、議員から議提議案として「ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議」を提案し、全会一致で議決されました。



令和4年度 予算 について審議！

令和4年度相模原市一般会計予算

3月の議会は次年度の予算案を審議する議会で、それぞれの委員会で活発な議論がなされました。新型コロナウイルス感染症対策や経済対策に係る費用のほか、重点テーマとして少子化対策、雇用促進対策、中山間地域対策の取り組みに係る費用などが計上されました。

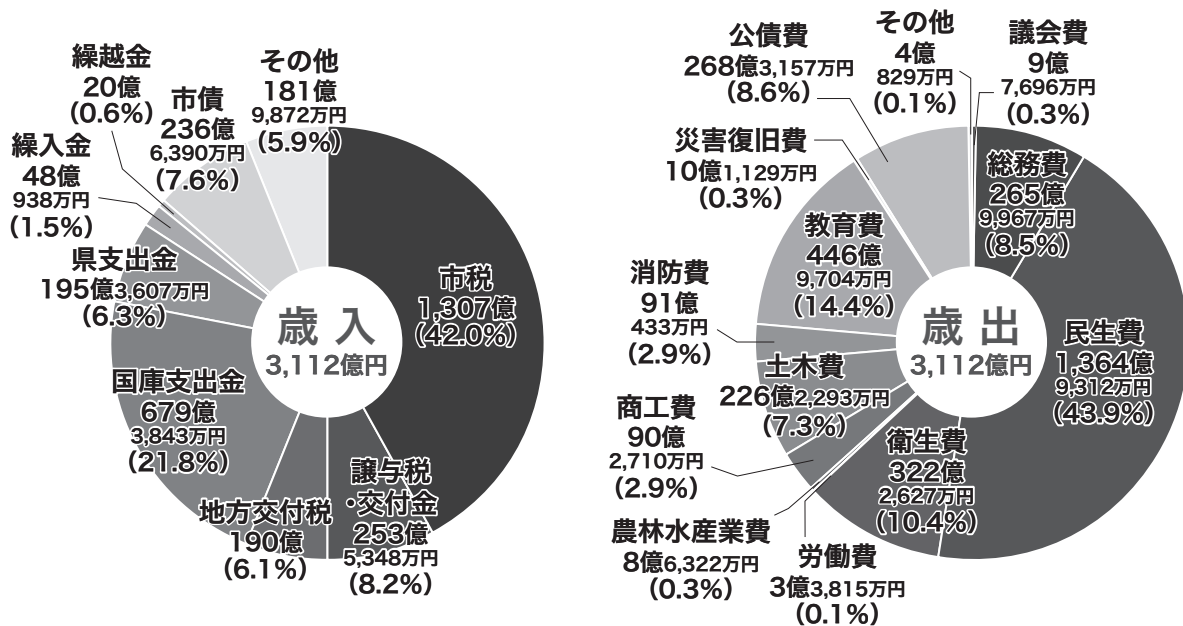
予算規模

令和4年度の一般会計当初予算の規模は、市税の大幅な増収などにより、昨年度当初予算と比較し、123億円増加（対前年度比4.1%増）の3,112億円となり、過去最大規模となりました。

市税収入

個人市民税は令和3年度当初予算において、新型コロナウイルス感染症の影響により大幅な減収を見込んでおりましたが、国等の支援策の効果などにより、約47億円の増収を見込むなど、市税全体では83億円増収（対前年度比6.8%増）の1,307億円となりました。

一般会計予算の構成



補正予算

令和3年度3月一般会計補正予算の内容は、ナラ枯れによる被害防止対策、国の補正予算による国庫補助金を活用した橋りょう長寿命化に係る経費等について補正予算を計上するほか、令和4年度当初予算に計上する事業の一部等について債務負担行為を設定し、事業の早期着工及び発注の平準化を図るものとして提案され、全て可決されました。主な内容は下記の通りです。

<主な補正予算内容>

項目及び補正金額	内 容
感染症発生動向調査事業 3,538 万円	新型コロナウイルス感染症に係る PCR 検査医療費等について、想定を上回る経費が発生したため、増額するもの。
緑地等維持管理費、 公園等維持管理費 1 億 4,428 万円	緑地・公園におけるナラ枯れの被害が急速に拡大したため、倒木や落枝により人的・物的被害の恐れがある枯死木について伐採等を行うもの。
道路維持管理計画事業 2 億 4,267 万円	国の補正予算による社会資本整備総合交付金等を活用し、災害防除工事や道路施設長寿命化修繕計画に基づく道路修繕工事等を前倒しして行うもの。
橋りょう長寿命化事業 5 億 8,621 万円	国の補正予算による社会資本整備総合交付金等を活用し、橋りょう長寿命化修繕計画に基づく橋りょう修繕工事等を前倒しして行うもの。